

業績一覧

各学科ごと50音順に掲載。
(2004年1月～12月)

一般教育等

氏名	著書・論文名	記載誌名(発行所・年月日)	備考
鶴橋 俊宏	『女子文壇』消息文に於ける女学生ことば	『言語文化研究』第3号、13-20、静岡県立大学短期大学部静岡言語文化学会、2004年3月	単著
	『藪の鶯』浄書原稿追遙朱書について 1	『言語文化研究』第3号、13-20、静岡県立大学短期大学部静岡言語文化学会、2004年3月	共著
中山 徹	「政治の美学化とその不満——優生思想時代の芸術作品(Ⅱ)」	『言語文化研究』第3号、13-20、静岡県立大学短期大学部静岡言語文化学会、2004年3月	単著
	(翻訳) ジョアン・コプチェク『〈女〉なんていないと想像してごらん——倫理と昇華』	河出書房新社、2004年7月	共訳
	「『ユリシーズ』は二度死ぬ」	『英語青年』第150巻第7号、416-418、研究社、2004年10月	単著
原田 茂治 野嶋 秀子	(翻訳) スラヴォイ・ジジェク『操り人形と小人——キリスト教の倒錯的な核』	青土社、2004年11月	個人訳
	「米飯の老化熱とテクスチャーとの関係」	『日本食品科学工学会誌』、51巻12号、665-671(2004年12月)	共著

看護学科

氏名	著書・論文名	記載誌名(発行所・年月日)	備考
今福 恵子	「介護者による介護工夫についての関連要因」	『日本地域看護学会第7回学術集会講演集』p.154、日本地域看護学会、平成16年6月	共著
	「難病患者における災害準備の課題」	『日本難病看護学会誌』VOL.9 NO.1 p.43、日本難病看護学会、2004.7	共著
大場みゆき	「基礎看護技術：学内実習における準備と片付けについての一考察」	『看護教育』、45(6)、p.464-469、2004年6月	共著
高林ふみ代	Accumulation of 8-oxo-2'-deoxyguanosine (as a biomarker of oxidative DNA damage) in the tissues of aged hamsters and change of antioxidant enzyme activities after a single administration of N-nitrosobis(2-oxopropyl)amine	Gerontology 50: 57-63.2004	共著

氏名	著書・論文名	記載誌名(発行所・年月日)	備考
高林ふみ代	Inhibitory effect of green tea catechins in combination with sucralfate on <i>Helicobacter pylori</i> infection in Mongolian gerbils	J. Gastroenterology 39: 61-63. 2004	共著
	Effect of black tea aqueous non-dialysate on <i>Helicobacter pylori</i> infection in Mongolian gerbils	Environmental Health and Preventive Medicine. 9(4): 176-180. 2004	共著
	Suppressive effect of green tea catechins on morphologic and functional regression of the brain in aged mice with accelerated senescence (SAMP 10)	Experimental Gerontology 39: 1027-1034. 2004	共著
	Suppression of 8-Oxo-2'-deoxyguanosine Formation and Carcinogenesis Induced by N-Nitrosobis(2-oxopropyl)amine in Hamsters by Esculetin and Esculin	Free Radical Research. 38(8), 839-846. 2004	共著
	Effect of green tea catechins on oxidative DNA damage of hamster pancreas and liver induced by N-Nitrosobis(2-oxopropyl)amine and/or oxidized soybean oil.	Biofactors. 21(1-4), 335-337. 2004	共著
	Inhibitory effect of esculin on oxidative DNA damage and carcinogenesis induced by N-nitrosobis(2-oxopropyl)amine in hamster pancreas.	Biofactors. 22(1-4), 83-85. 2004	共著
塚本康子	「看護学生の死についての態度構造」	『鹿児島大学医学部保健学科紀要』第14巻、13-19、2004年3月	共著
	「家族を看取った看護師のがんに対する態度構造」	『静岡県立大学短期大学部紀要』17-W号、2004年8月	共著
	「アメリカ合衆国-カリフォルニア州のがん看護事情」	『季刊ナースアイ』Vol.17 No. 2、96-101、2004年7月	単著
	「人工肛門造設患者(オストメイト)の退院後の生活でのトラブルを探るアンケート調査から」	『第21回日本ストーマリハビリテーション学会集録』、2004年2月	共著
	「低出生体重児を出産した母の育児に対する態度構造分析」	『第35回日本看護学会抄録集-小児看護』2004年9月	共著

氏名	著書・論文名	記載誌名(発行所・年月日)	備考
塚本 康子	「閉鎖式輸液回路の交換頻度の検討」	『第35回日本看護学会抄録集－成人看護Ⅰ』、2004年10月	共著
	「意識障害のある患者への背面開放端座位の有効性－開眼反応と瞬目回数に注目して－」	『第35回日本看護学会抄録集－成人看護Ⅰ』、2004年10月	共著
	「転倒・転落事故防止への取り組み－新人のシミュレーション体験からの学び」	『第35回日本看護学会抄録集－看護管理』、2004年10月	共著
	「グローバル化と日本の看護界の動向」	『季刊ナースアイ』Vol.17.No.4、4-9、2004年12月	単著
	「がん患者が緩和ケア病棟を選択する要因」	『第24回日本看護科学学会学術集会講演集』、471、2004年12月	共著
深江 久代	「介護者による介護工夫についての関連要因」	『日本地域看護学会第7回学術集会講演集』p 154 2004年6月12日	共著
	「2004年版保健師国家試験問題－解答と解説－」	医学書院、p 43 - 52、p 147 - 150、p 181-182 2004年6月15日	共著
	「難病患者における災害準備の課題」	『日本難病看護学会誌』Vol.9 No.1 p 43 2004年7月	共著
	「保健師のスキルがいかされた『おらが村のちの教育研究会』」	『保健師ジャーナル』Vol.60 No.8 p 746-750 2004年8月10日	共著
	「こんな難病相談・支援センターが欲しい 静岡県内のとりくみ・中間報告」	『全国難病センター研究会第2回研究大会報告集』p 56-60 2004年8月25日	共著
馬場 志乃	「がん患者が緩和ケア病棟を選択する要因」	『第24回日本看護科学学会学術集会講演集』、p.471、2004.12	共著
牧野 典子	「看護職のキャリア形成に関する研究－看護学生の職業選択動機に関する調査の分析－」	『現代社会学部論集 第9号』pp 137-148、愛知淑徳大学、2004年3月3日	共著
	「クリティカルパス適応患者の外来指導に対する意識－看護師と患者の意識調査－」	『第34回日本看護学会論文集－看護管理Ⅰ』pp 417-419、日本看護協会、2004年3月29日	共著
吉浜 文洋	「精神医療・看護と社会防衛の関係を整理する――看護の現場からみた新法」	『精神看護』vol.7 no.1 p 65-74 2004年1月	単著
	「2004年診療報酬改正で何がどう変わったか」	『精神科看護』vol.31 no.5 p 44-49 2004年5月	単著

氏名	著書・論文名	記載誌名(発行所・年月日)	備考
吉浜 文洋	「急性期・慢性期のバス」	『精神看護エクスペール2 看護記録とクリニカルバス』p99-114 中山書店 2004年5月	単著
	「第1章 <総論>精神科医療・看護の現状」 「第7章 診療報酬の改定と精神科医療・看護」	『精神科看護白書2004⇒2005』p13-40、157-168 精神看護出版 2004年6月	共著
	「思春期・・・体と心の変化の時期を乗り切る」	『静岡県立大学公開講座要旨集』p99-104 2004年10月	単著
	「オリエンテーショングループの役割と意義——グループ活動における参加患者の発言記録の検討から」	『日本精神科看護学会誌』vol.47.no2 p249-252, 2004年12月	共著
	「行動制限最小化の意味を改めて問い直す——『精神病床検討会』『改革ビジョン』の提言もふまえて」	『精神科看護』vol.31 no.12 p10-16 2004年12月	単著
渡邊 輝美	「日常生活における一人暮らし世帯と二人暮らし世帯の生活の困難点の比較」	『日本地域看護学会第7回学術集会講演集』p.92 2004.6.12	共著
	「インターネットによる介護技術の遠隔学習の推進 その1—ヘルパーの介護技術の研修ニーズ調査—」	『第24回日本看護科学学会学術集会講演集』p.502 2004.12.5	共著
	「インターネットによる介護技術の遠隔学習の推進 その2—ビデオ学習の効果—」	『第24回日本看護科学学会学術集会講演集』p.503 2004.12.5	共著
	「失語症と片麻痺のある患者さんへの看護」	『クリニカルスタディ』25(14):p.4-10 2004.12	単著
	「e-専門家スキルアップ講座プログラムDVD」	『慶應義塾大学SFC研究所e-ケアコンソーシアム』2004.12	共著

歯科衛生学科

氏名	著書・論文名	記載誌名(発行所・年月日)	備考
藤原 愛子	「第二乳臼歯経験歯数と食品摂取との関係」	『日本歯科医療管理学会雑誌』第38巻第4号、pp279-284、2004年2月25日	単著
	『健康と社会』	医歯薬出版、pp67-71、2004年3月25日	共著
	『築く 介護の福祉—より良く生きるために—』	久美、pp43-57、2004年8月9日	共著
鈴木 温子	「歯科衛生士教育のあり方に関する研究」	常葉学園大学大学院国際言語文化研究科国際教育専攻修士論文 2004年3月	単著

氏名	著書・論文名	記載誌名(発行所・年月日)	備考
鈴木 温子	「これからの歯科衛生士教育が目指すもの－短大教育のなかのキャリア発達をふまえて－」	静岡県立大学短期大学部特別研究報告 2004年3月	単著

社会福祉学科

氏名	著書・論文名	記載誌名(発行所・年月日)	備考
漁田 俊子	『改訂 保育者のための乳幼児心理学』	理想書林・p.1-236・2004年4月	共著
	「Effects of environmental context manipulated in combination of place and task on free recall.」	Memory, 12, (3), p.376-384・ 2004年5月	共著
	「手がかり負荷が背景色文脈依存再認へおよぼす影響」	日本認知心理学会第2回大会発表論文集・ p. 105・2004年5月	共著
	「符号化反復における文脈の多様性が自由再生におよぼす効果」	日本心理学会第68回大会発表論文集・ p. 820・2004年9月	共著
石野 育子	「居宅生活援助教育に関する研究(1)－複数領域連携による授業運営の試み－」	『第11回日本介護福祉教育学会山形大会発表抄録集』, p 76-77、(第11回日本介護福祉教育学会実行委員会、2004年7月)	共著
井上 桜	『介護の実践』	pp 131-143、久美(株)、2004年11月	共著
今井 朋実	「居宅生活援助教育に関する研究(1)－複数領域連携による授業運営の試み－」	『第11回日本介護福祉教育学会山形大会発表抄録集』, p 76-77、(第11回日本介護福祉教育学会実行委員会、2004年7月)	共著
今泉 利	「保育士養成に関する一考察－新保育士養成教育課程及び男性保育者の視点から－」	東海大学短期大学部生活科学研究所『所報』第17号、pp 5-10、2004年3月	単著
	『改訂 子どもの福祉』	建白社、松本峰雄編 第3章pp 25-31、 第6章pp 91-104、2004年5月	共著
	保育内容シリーズ①『健康』	一藝社、谷田貝公昭編 第4章pp 53-64、 2004年9月	共著
	『教育方法論』	一藝社、林 邦雄編 第9章pp 89-98、 2004年10月	共著
江原 勝幸	「オーストラリアの医療福祉」	住居広士編 日本ケアワーク研究所監修 『医療介護とは何か－医療と介護の共同保険時代－』 pp. 236 - 239、金原出版、 2004年6月30日	共著

氏名	著書・論文名	記載誌名(発行所・年月日)	備考
江原 勝幸	「アメリカ社会福祉の光と陰」	W. Andrew Achenbaumほか『新版アメリカ社会保障の光と陰－マネジドケアから介護とNPOまで－』pp. 113 - 124、大学教育出版、2004年8月10日	共著
岡田 節子	「介護福祉施設高齢者の機能状態の経年的変化」	静岡県社会福祉協議会、pp 1-59、2004.1.	共著
	「母親の養育ストレスと父親の支援に関する調査研究」	J.Inst.Nat.Vol.22.No 2,pp 55-65、2004.3 (韓国啓明大学自然科学研究所研究論集)	共著
	「社会福祉施設における第三者評価の視点」	静岡県老施協特養部会講演録pp 1-17,. 2004.9.	単著
	「父親の育児サポートに対する母親の認知に関する韓日比較研究」	Korean Journal of Social Welfare、Vol..56.No 4,pp 215-230.	共著
奥田 都子	『介護福祉のための家政学』	中川英子編、建帛社、pp 2-7、pp 14-19、2004年3月	共著
	「在宅福祉分野における家政学者のリーダーシップ－福祉人材の養成とエンパワーメントに向けて－」	『家政学原論研究』38号、pp 7-13、日本家政学会家政学原論部会、2004年6月	単著
	「居宅生活援助教育に関する研究(1)－複数領域連携による授業運営の試み－」	『第11回日本介護福祉教育学会山形大会発表抄録集』、pp 76-77、(第11回日本介護福祉教育学会実行委員会、2004年7月)	共著
	事典項目「介護福祉士養成と家政学」 「家庭雑誌と婦人雑誌」 「大正デモクラシーと女性」 「ライフコースの多様化」	『新版 家政学事典』p 12、p 33、p 35、p 70、朝倉書店、2004年7月	単著
佐々木隆志	「第16章 健全育成に関する問題と福祉」	下田正・岡村順一・栗田喜勝編『実践子ども家庭福祉論』pp 254～265、中央法規出版、2004年3月。	共著
	「高齢者福祉サービスと福祉用具の展開に関する研究」	『環境と経営』第10巻、第2号、pp 67～73、静岡産業大学経営研究科、2004年12月。	単著
立花明彦	『『点字入門2002年版－中途失明者の点字学習のために』発行について』	『中途失明者の個に応じた最適点字サイズ評価と点字触読指導プログラム及び教材の開発』pp 35-42 (独立行政法人国立特殊教育総合研究所・2004年3月)	共著
	「第3章 もしもの時に備えて」	「東海地震に備えて～視覚障害者の防災対策～」pp 19-32 (NPO法人静岡県ボランティア協会・2004年3月)	共著

氏名	著書・論文名	記載誌名(発行所・年月日)	備考
松平千佳	「オクタヴィア・ヒルの社会改良観－ソーシャルワークの起源としての地区訪問活動を中心に－」	「キリスト教社会福祉学研究」36号、2004年1月31日	単著
	「ソーシャルワーク教育における専門倫理と価値の問題」	「静岡県立大学短期大学部紀要」第17号、2004年3月	単著
	「短期大学部における学習支援の現状と課題－パーソナリティ・ディスオーダーに対するソーシャルワーク事例を通して」	「静岡県立大学短期大学部紀要」17-w号、2004年3月	単著
	特別連載寄稿 第1回「人権侵害～今、現場で何が起こっているのか～」	「福祉みえ」三重県社会福祉協議会、2004年10月8日	単著
	特別連載寄稿 第2回「権利擁護と世界人権宣言」	「福祉みえ」三重県社会福祉協議会、2004年11月10日	単著
	特別連載寄稿 第3回「なぜ人権侵害は起きてしまうのか」	「福祉みえ」三重県社会福祉協議会、2004年12月10日	単著
	特別連載寄稿 最終回「社会福祉と理想」	「福祉みえ」三重県社会福祉協議会、2004年12月22日	単著
三田英二	「独立意識からみた女性の自己の発達」へのコメントに対するリプライ	「青年心理学研究」第16号pp 46-51、2004年12月	単著
	性格特性と女性の独立意識の関係(1)－青年期と成人期前期との比較－	日本パーソナリティ心理学会第13回大会発表論文集、pp 154-156 2004年9月	単著
	性格特性と女性の独立意識の関係(2)	日本教育心理学会第46回総会発表論文集、p 647、2004年10月	単著
宮本 悟	資料：社会保障運動(2003年)	『日本労働年鑑』第74集、pp.272-282、大原社会問題研究所、2004年6月	単著
宮脇長谷子	ピアノ三重奏「ジプシー風」 HobXV-25 ハイドン	東京学芸大学音楽科同窓会主催「ふれあいコンサート」6月26日 於)東京学芸大学芸術館ホール	
	ピアノ独奏「4つのマズルカ」 OP24 ショパン	クリスマスコンサート 12月26日 於)静岡音楽館AOI 8 F ホール	